



県立鶴岡工業高等学校創立 105 周年（前身含む 130 周年）

記念式典・記念講演会開催のお知らせ

～ 世界最速のスパコン「富岳」を支える卒業生が語る「知」の最先端 ～

県立鶴岡工業高等学校（校長：齋藤秀志）は、創立 105 周年（前身の鶴岡町立鶴岡染織学校を含めると 130 周年）の節目を迎えるにあたり、来る 10 月 20 日（月）に本校体育館にて、「創立 105 周年記念式典」および「記念講演会」を開催いたします。

記

1 創立記念式典（13:20～13:50）

長きにわたり本校の教育活動を支えてくださった全ての関係者の皆様へ感謝を込め、次なる時代に向けた決意を新たにする場として、式典を挙行いたします。

内 容： 学校長式辞、来賓祝辞、永年勤続表彰など

2 記念講演会（14:10～15:20）

式典に引き続き、本校城畔同窓会（会長：阿部 進）が周年事業として主催・全面支援し、本校卒業生である庄司 文由 氏の登壇により、記念講演会を挙行いたします。

庄司氏は、日本の誇るスーパーコンピューター「京」、そして「富岳」の開発・運用を牽引された第一人者です。

本講演では、世界最速のスパコンと共に歩んだ 20 年の軌跡と、科学技術、そして社会の未来を担う次世代スパコンへの展望について、貴重な知見をお話しいただきます。

講 師： 庄司 文由 氏（昭和 63 年卒）

国立研究開発法人理化学研究所 計算科学研究センター 部門長

演 題： 「世界最速のスーパーコンピューターと歩んだ 20 年とこれから
～「京」、「富岳」、そしてその先へ～」

つきましては、メディアの皆様におかれましては、本校の伝統と未来を象徴する本式典・講演会の意義、特に世界的な偉業を成し遂げた卒業生から贈られる、次世代への夢と希望のメッセージを広くお伝えいただきたく、本校の覚悟と新たな飛躍の一步を、是非ご取材賜りますよう、心よりお願い申し上げます。